

## 平成 30 年度車座集会

### <開催概要>

日 時 : 平成 30 年 12 月 13 日 (木) 15:30~17:00

会 場 : 大宮北高校

参 加 者 : 9 名

市 出 席 者 : 市長、都市戦略本部都市経営戦略部

開催テーマ:「市民と行政がともにつくる これからのさいたま市 どんなまちにしたいですか？」

## 意見一覧（大宮北高校）

テーマ「市民と行政がとものつくる これからのさいたま市 どんなまちにしたいですか？」

No.	市民意見
1	住居の近くに病院、交番、消防署が必要だと思う。
2	岩槻の人形等、観光名所をPRして駅周辺に会社を誘致するなどして働き手を呼び込み、高齢者を支える仕組みがあればと思う。
3	協働について、1年に1回程度各家庭を訪問し意見聴取するアンケートの仕組み等、市民の声を聴く仕組みがあると良いと思う。
4	道路の道幅や路上駐車などの交通マナー等、道路状況を改善できればと思う。
5	高齢者に配慮した公共交通であるべきではないかと思う。
6	ボランティアやチャレンジスクールにおける世代間の縦の交流の他に、高校間の交流等横の関係ができると良いと思う。
7	観光地が少ない分、自分たちで作れるイベントがあると良いと思う。
8	他市から認められる市になるには、学業を頑張る必要があり、学習しやすいまちに向けて高校生が小学生に勉強を教える仕組みがあると良いのではないかと思う。
9	介護施設に入所している高齢者に笑顔や刺激がもたらされるよう、保育園と高齢者施設が一緒になる施設があると良いのでは。子供にとっても、高齢者と遊ぶことは嬉しく、介護についても学べる機会となり良いと思う。
10	自治会が高齢化しており地域で課題になっている。自治会に加入すると得られるものを行政が提供することで地域が活性化するのはないかと思う。
11	若い世代から高齢者までをつなぐ地域のコミュニティ、コミュニケーションが不可欠ではないか。またこれが地域の活性化につながるのではないかと思う。これにより地域のことを考えるようになり、行政と市民の協働につながると思う。
12	チャレンジスクールについて、学習とは違う取り組みがあれば、参加する人数が向上し、ボランティアとの交流にもつながり、さらに防犯にもつながると思う。
13	道路について、道幅が狭く、またその様な道に家が建てられ道幅が狭くなり危険を感じるので歩道があると良いと思う。
14	防犯ボランティアについて、夜間も活動していただくと、また活動に高齢者の方が加わっていただけたらと思う。
15	子どもたちの体調等、働く母親の諸事情に合わせ、勤務体系が変化できる仕事が増えれば住みやすいまちになると思う。
16	市民と行政が協働するために、インターネットの普及に合わせ掲示板などに市民の方に企画書を書いていただくことで、市民の意見が取り入れられるようになると思う。
17	環境保全において市民と行政が協働すべきではないかと思う。さいたま市にしかない豊かな植物や自然環境に目を向けPRし、観光資源化することで経済効果にもつながると思う。またこれにより環境保全が進み、より豊かな生活を送る契機になると思う。

